

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

脂肪組織マクロファージにおけるスプライシング因子の病理学的解析

1. 研究の対象および研究対象期間

2004年4月から2024年12月までにリンパ節郭清が実施され、リンパ節転移が認められない胃がんおよび大腸がんの患者さん

2. 研究目的・方法

生活習慣病である肥満や糖尿病が原因で、肝硬変や虚血性心疾患が発症し、命を落とす場合があります。しかし、脂肪組織のどのような変化が原因で生活習慣病が悪化するのか、不明な点も残されています。本研究では、病理検査の際に採取したリンパ節に付着する脂肪組織を分析し、肥満や糖尿病の有無で脂肪組織に含まれる免疫細胞の性質がどのように変わるか調べます。この研究によって肥満症や2型糖尿病などの生活習慣病の治療の発展に役立つ可能性があります。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2025年3月31日まで

資金源および利益相反

本研究は昭和大学講座研究費ならびに日本学術振興会科学研究費を使用して遂行されます。また、本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病理標本（病理組織ガラス標本、病理組織ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック等）

病理診断に付随する資料（病理検査申込書、病理検査報告書等）

（患者さんから新たな検体の採取をお願いすることはありません）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部生化学講座

氏名：宮崎 拓郎

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8000(内 8116)